

平成 31 年 1 月 25 日 発行

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

No
189

和のまち

「迷子が続出!？」(石海小学校)

有限会社 ハイワパッケージさん
株式会社 播磨 紙粧さん

ダンボールの提供 ありがとうございます!!

第2回 巨大段ボール 迷路
太子町立石海小学校

平成 30 年 12 月 9 日

12月定例会 P2 ~ P4

~補正予算、条例改正など~

7人の一般質問 P5 ~ P9

太子町!あれこれピックアップ♪ P12

~連綿と続くボランティア精神~



太子町議会だより
マスコットキャラクター
たいしん

猛暑と危険ブロックに即座に対応

12月定例会は、11月26日から12月17日の22日間の会期で開催され、平成30年度一般会計補正予算など議案15件(補正予算6件、条例8件、その他1件)、推薦2件、請願1件、意見書案1件が提出され慎重に審査した。また、議員発議1件(規則1件)を提出し、原案のとおり可決した。

一般会計補正 予算の主な内容

危険ブロック塀等撤去 支援事業補助金の追加 200万円

6月の大阪府北部地震でブロック塀等の倒壊により被害が出たことを受け、安全対策として、撤去を支援するため、国や県の補助を受けて実施するものである。補助金額はブロック塀等の撤去費用の3分の2(上限は20万円まで)

各小学校のフェンス 設置工事費の追加 4,475万円

斑鳩小学校、石海小学校、龍田小学校の危険ブロック塀撤去後のフェンス設置工事及び太田小学校の防球フェンスの更新工事費を追加するものである。

幼稚園、小学校、中学校 空調設備工事実施 設計委託料の追加 1,464万円

当初は既設のトイレ配管を利用できるものとして工事費を積算していたが、詳細調査の結果、老朽化による配管の更新が必要ことが判明したため追加するものである。

石海公民館耐震補強 外改修工事費の追加 486万円

当初は既設のトイレ配管を利用できるものとして工事費を積算していたが、詳細調査の結果、老朽化による配管の更新が必要ことが判明したため追加するものである。

今夏の猛暑を受けて、国の補正予算として、ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金が創設された。その交付金を活用して、各幼・小・中学校の普通教室に空調を設置

会計別の補正予算金額

会計名	補正額	補正後の総額	主な内容
一般会計(第2号)	13,623万円	119億6,898万円	危険ブロック塀等撤去支援事業補助金の増額補正等
国民健康保険特別会計(第2号)	△232万円	35億 180万円	財政調整基金積立金の減額補正等
介護保険特別会計(第2号)	781万円	23億6,487万円	介護保険システム改修委託料の追加補正等
後期高齢者医療特別会計(第2号)	△68万円	4億2,068万円	後期高齢者医療広域連合納付金の減額補正等
下水道事業会計(第2号)	302万円	13億1,680万円	緊急補修費の増額補正等
水道事業会計(第2号)	29万円	5億2,168万円	職員手当等の増額補正等

急げ、 インフラ整備！

防災・減災に資するインフラ整備促進のための財源確保等具体的な対策を求める意見書

要旨

近年、豪雨や地震による大規模災害が頻発しており、いつ起きてもおかしくない状況にあり、防災・減災に対する取組を最大限加速させる必要がある。南海トラフ地震等に備えた「事前防災」や激甚化・多発化する災害を踏まえ、治水対策等の防災事業また、災害時の安全性確保の観点から社会基盤施設の老朽化対策等に必要予算措置や発災後の救援支援活動等への必要となる交通・運輸基盤の整備を促進すること。

結果

全員賛成で可決し、国に意見書を提出した。

女性も活躍 しやすい議会へ！

太子町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

要旨

条文の文言を町民に理解しやすい内容とし、議員の公務優先の再確認や、女性や子育て世代等の議員がさらに活躍しやすい環境を整えるため、会議の欠席理由である「事故」を「育児」「介護」等の具体的な表現として明記する等の改正を行うものである。

結果

全員賛成で可決

人権擁護委員の推せんにつき意見を求めることについて

瀧口たか子氏、中村薫氏を人権擁護委員に推せんすることを決定した。

くらしの中にある条例

近隣市町の水準に

太子町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

投票立会人の報酬を類似団体や近隣市町との均等を図り適正な水準とするため、太子町行財政審議会の答申及び兵庫県の最低賃金改正に伴い、改正するもの。

施行日 公布の日

▼委員会審査P8参照

(改正内容)

- 1 投票所の投票立会人
日額 11,200円→11,700円(900円×13時間)
時間 860円→900円
- 2 期日前投票所投票立会人
日額 10,900円→10,400円(900円×11.5時間)
時間 860円→900円

未婚ひとり親

も対象に

太子町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定

未婚のひとり親について
※^か寡婦(夫)控除の※みなし適用に関して対象者を拡充した。

施行日 公布の日

(適用…平成30年9月1日)

▼委員会審査P9参照

※^か寡婦(夫)控除…配偶者と死別または離婚した後、扶養親族を抱えていたり、所得が低かったりする場合受けることができる所得控除
※みなし適用…ひとり親の不均衡等を是正するために必要な処置をとる。

放課後児童指導員の基礎

資格が拡大

太子町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

学校教育法の一部改正により児童保育の設備及び運営に関する基準が改正され、支援員の基礎資格の改正を行うもので、専門職大学等に関する規定を追加した。

施行日

平成31年4月1日

ザ・討論

太子町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

井村 淳子 議員

民間企業であれば財政が逼迫している中役員報酬の増額は行わない。住民の理解が得られない。

平田 孝義 議員

所得水準の低い中の報酬増額は、住民の理解が得られない。

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願書

平田 孝義 議員

最低賃金を改正することは景気刺激策に繋がる有効な得策である。

井川 芳昭 議員

最低賃金改正は地方議会として声を上げていく必要がある。

中島 貞次 議員

いきなり最低賃金1,000円は中小企業に大きなダメージを与える。

太子町自治基本条例の
制定について

平田孝義 議員

賛成

住民の自治意識の向上がはかられ、必ず必要とするときが来ると考
える。

井川芳昭 議員

賛成

町民と対話していく
という前向きな姿勢に
共感する。

中藪清志 議員

反対

もっと機運を高めて
から上程すべきであり、
時期尚早である。

井村淳子 議員

反対

デメリットの情報も出
ており、条例制定への不安
は全然払拭されていない。

中島貞次 議員

反対

町民や議会、各種団体
等と意見交換しながら、
もっと練り上げるべき
である。

平成30年12月定例会議決結果

賛否の分かれた議案等

議案賛成者は「○」、反対者は「×」とします。退席者は「退」、欠席者は「欠」とします。
森田眞一議員は議長のため表決権はありません。

議案名		賛成	反対	結果	議員別賛否一覧															
					吉田正之	長谷川正信	玉田正典	中藪清志	堀卓史	藤澤元之介	福井輝昭	平田孝義	吉田日出夫	井川芳昭	清原良典	中島貞次	井村淳子	橋本恭子	首藤佳隆	森田眞一
条例	太子町自治基本条例の制定について	3	12	否決	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	—
	太子町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	12	3	可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	—
請願	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願書	2	13	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	—

全員賛成で可決・認定・承認した議案等

議案名	
30年度補正予算	平成30年度兵庫県太子町一般会計補正予算(第2号)
	平成30年度兵庫県太子町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
	平成30年度兵庫県太子町介護保険特別会計補正予算(第2号)
	平成30年度兵庫県太子町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
	平成30年度兵庫県太子町下水道事業会計補正予算(第2号)
	平成30年度兵庫県太子町水道事業会計補正予算(第2号)
条例	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	太子町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	太子町税条例の一部を改正する条例の制定について
	太子町子どものための教育・保育に関する利用者負担額等を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	太子町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
その他	字の区域の変更について
諮問	人権擁護委員の推せんにつき意見を求めることについて
意見書	防災・減災に資するインフラ整備促進のための財源確保等具体的な対策を求める意見書
発議	太子町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

どないなっとん!? どないするん?

本会議2日目(11月30日)の一般質問に7人の議員が登壇し、町執行機関に対し行政の在り方など議論が行われた。

質問者	質 問	掲載頁
藤澤 元之介	☞ 行政改革の推進	P5
	☞ 地域づくりと産業活力	
	☞ 防災、防犯、交通安全対策の充実	
井川 芳昭	☞ 太子町庁舎に神姫バスの停留所設置と生活弱者や車の無い方への公共交通アクセスの確保について	P6
吉田 正之	☞ 増収策を図る方法はあるのか	
	☞ 婚活支援に対して町は全く何もしないのか	
井村 淳子	☞ 来年の夏に間に合うよう幼・小・中にエアコン設置を急げ	P7
	☞ 重すぎる小学生のランドセルと中学生の通学かばんの荷物を軽くする工夫を	
	・ 地域防災力を高め災害に備えよ	
	・ 職員の防災力向上の取り組みを強化せよ	
平田 孝義	☞ 地域の再編と住民共同自治体への展望について	P8
	・ 住民が豊かで暮らし続けられる環境型地域経済について	
中島 貞次	☞ 市街化調整区域をどう活性化させるか	P8
	・ チーム学校の現状と学校の変化は	
	・ やすらぎタクシーを利用しやすくできないか	
	・ ブロック塀の安全対策をどう進めるのか	
福井 輝昭	☞ どうする! 道の駅設置	

☞マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録をご覧ください。



藤澤 元之介 議員

総務部長 「自分たちの町は自分たちで良くし

実施し、定住する若い人々の能力開発が必要不可欠では。

問

活気ある町づくりは「人づくり」から始めるべきでは

答

地域のリーダー育成支援や活動の場を設けていく



町づくりは人づくりから

藤澤 活気あふれる地域づくりは「人づくり」から始めなければならぬ。定期的に行えるよう研修や講座を実施し、定住する若い人々の能力開発が必要不可欠では。

地域づくりと産業活力

財政課長 「最少の経費で最大の効果を」との施策展開、既存事業に捉われず「スクラップ&ビルド」も含め「集中と選択」を全事業に計画していく。

藤澤 行政の「守備範囲の見直し」について、民間委託等の実施が適当な事務事業は、行政運営効率化による推進と財政負担の軽減を図るべきでは。

藤澤 全ての公用車にドライブレコーダーを設置しては。

防災、防犯、交通安全対策の充実について

「ていこう」という風土づくりや意識改革の場が必要である。今後、地域のリーダー育成支援や、まちづくり活動が出来る場を設けながら活性化に努めていきたい。

財政課長 今後も新車に設置し、最終的には特殊車両やリース車などを除いた町所有の全車両に設置していく。

問

太子町庁舎へのバス停設置の進捗状況は

答

神姫バス社長との直接的な交渉や協議もしている



井川 芳昭 議員

井川 運転免許の無い高齢者や生活弱者の方が太子町庁舎に行くには神姫バス等の公共交通機関を使用しなければならぬ。

バス停の無い事は大変不便であると聞いているが、当局の考え方は。

総務部長 庁舎への交通アクセスの向上は、必要なことであるという認識は持ち、具体的な協議を継続している。

井川 太子町の庁舎はユニバーサルデザインということで障がい者の方にも優しくという形で設計されても、庁舎に来ることが容易でなければ意味が無いと思うが。

経済建設部長 再度事業者側と交渉し、安

心・安全に交通弱者が庁舎に来やすくなる施策を進めていきたい。

井川 姫路市の青山から庁舎前の交差点を左折し沖代の郵便局の所を左折、JR網干駅經由でツカザキ病院方面に行くような路線バスのルート等の構築が必要であると思うが。

町長 住民の立場に立った質疑、意見に感謝する。現在内部で真剣に協議をするように指示をしているので理解を求める。



バス停

問

増収には土地の有効活用が必要

答

土地利用が促進される施策を考える



吉田 正之 議員

吉田 今後、毎年5億円程度の設備投資を行っていく必要がある。増収策については①人口を増やす②生産性を上げる③スト

ックを増やす。この3点の方法しかないと思うが。

町長 ①非常に困難で個人町民税の増収は見込めない②市街化調整区域を減らし市街化区域の拡大が必要、自由な土地の活用が可能となれば人口減少を鈍化させることもでき、企業誘致により③の側面でも有効と考える。しかし、当町の現状からは市街化区域の拡大は非常に困難だ。

吉田 市街化区域の農地は少なくなり逆に市街化調整区域の耕作放棄地が多い。出来ないと考えるより

出来るように考える必要がある。

経済建設部長 市街化区域の拡大は残存農地が有る限り困難だが、市街化調整区域でも目的や効果が示され乱開発にならないという前提ならば手法もある。

婚活支援対策について

吉田 人口増加策にもつながる婚活に対して町は今後何もしないのか。

総務部長 手を上げている団体があるので引き続き支援していく。





井村 淳子 議員

井村 丸投げではなく教育委員会主導でルール化が必要である。

問

登下校時の通学かばんを軽くする配慮を

答

各学校長とも相談し検討する

井村 太田校区の小中学生23人のかばんを計ってみると一番重い日は小1で5.5kg、小6で5.7kg、中1で9.8kg、中3で11.2kgであった。子どもの発達に影響が生じかねない等を懸念する保護者の声を受けて今年9月6日付で文部科学省から「児童生徒の携行品に係る配慮について」の事務連絡が出ているが、教育委員会の対応は。

教育次長

教科書の大

型化や副教材の多様化等で重くなっていると認識している。一部の学校では家に持ち帰らせるもの、学校に置いておいてもよいものについて指導を行っているが各学校長の判断に任せている。



教科書・副読本・資料集等で重くなるカバン

井村 うだるような暑い夏が来る前の設置は、児童・保護者の願いである。

教育次長

学校園

143教室に設置する。総事業費は約4億8千万円で交付額は約7千万円を見込んでいる。設置時期は未定である。

夏までにエアコンを

井村

11月7日に国で

成立した補正予算「冷房設備対応臨時特例交付金」の活用は。

問

公共施設の再編はどうするのか

答

今後進めていく必要がある



平田 孝義 議員

生活福祉部長 介護保険の対象を減らすという点で介護認定に至らない元気な高齢者を増やす目的で、百歳体操の普及継続

生活福祉部長

平田 厚生労働省が進めている介護保険の対象を減らし、それにかわる受け皿を地域の互助組織に求めるのが地域包括ケアであるが、この考え方については。

副町長 財政状況や住民のご理解を得ながら進めて行く必要があり、再編を早急に進めることは、維持管理面から経費節減につながる。

平田 今後、人口が減り財政的にも厳しくなるが、行政サービスの供給拠点である公共施設をどうするのか。

支援や介護予防教室・脳トレ教室などを実施している。

平田 地域運営組織についての考えは。

総務部長 地域づくりの重要なパートナーである。

平田 ※ エリアマネジメントについては。

経済建設部長 公共空間を活用し、まちのにぎわいを創出していきたい。

※ エリアマネジメント…

特定のエリアを単位に、民間が主体となって、まちづくりや地域経営を積極的に行おうという取り組み。



問 市街化調整区域の活性化を

答 地区計画の検討と特別指定区域制度の活用を進める



中島 貞次 議員

経済建設部長

中島 市街化調整区域の校区別の面積と比率は。

町全体の1, 839haのうち、斑鳩校区は約93haで5%、石海校区は452haで25%、太田校区は692haで37%、龍田校区は602haで33%である。

中島 校区別の土地利用の将来ビジョンは。

経済建設部長 石海校区は、網干駅周辺の土地利用、揖保線、龍野線の広域ネットワーク事業を将来予測した土地利用計画で、JR網干駅西南地区を市街化

区域に編入など特に駅前立地を活用したい。龍田校区は、太子北インター周辺の流通事業の需要が高まっており、良好な総合公園の環境と調和した町を



冬景色「岩見の里」

目指していく。太田校区は、人口が集積し、商業施設も維持できているので、住居系の維持と通過交通の危険状態を解消していく。また、市街化調整区域では太子東インターを中心として流通業務エリアを主体に地縁者住宅区域の整備、新規居住者区域の設定を行っている。斑鳩校区は阿曾地区、下阿曾地区の活性化と地域の実情に合った土地利用を検討し、林田川線の延伸にあわせて特別指定区域の見直しを行う。

問 道の駅構想はあるか

答 現在、道の駅の計画はない



福井 輝昭 議員

福井 道の駅を介して農産物や

特産品等の生産、食事等の提供に多くの人が従事することにより、地域の活性化につながっている。道の駅設置について伺う。

①町として、道の駅の設置・展望についてどのように考えているか。②道の駅整備フロアとして、道の駅全体構想計画の策定が求められているが、計画の策定について協議等されたことはあるか。

副町長 ①道の駅整備

についてはまず、住民のマンパワーの結集が必要である。現時点では庁舎の「ふれあい市」「和らぎ広場」での農産物等の販売を支援していきたい。ただし、太子北インター付近には総合公園もあり、週末には多く



道の駅 しんりゅう

の利用者がある。昨年、道の駅に立ち寄り可能な社会実験が試行されておりこれらの動きも注視しながら、町内で特産物等を販売できるよう調査研究していきたい。

経済建設部長

②どう

いった道の駅がこの場所であさわしいか、ソフト面もハード面も練って全体構想計画を作成し、国土交通省と協議することになっているが、本町はまだ道の駅の計画はしていないので国土交通省と協議はしていない。

◆総務常任委員会◆

当町の財政は大丈夫か

10月4日

課題調査

「財政力の強化」について、当局に出席要求し依頼していた「財政状況（一般財源ベース）」「普通会計関連基金の推移」の資料提出があり説明の後、質疑・応答を行った。

問 その他の収入が大きく減っている原因は。

答 使用料、手数料が主なものであるが、あくまで一般財源ベースであり収入総額は変わっていない。

問 税金が増えたら地方交付税が減らされるのか。

答 町税の75%が基準財政収入額になるので

町税の25%分は町の純然たる収入増となる。

11月8日

課題調査

調査のまとめとして各委員からの報告を提出して内容を協議した。

12月4日

付託案件審査

本会議で付託された2件の議案審査を行った。

すべての案件を全員賛成で可決すべきものと決し、本会議に報告した。

太子町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

問 「特別職の職員の

期末手当は、一般職の職員期末・勤勉手当に準じており」とあるが、準じる必要性はあるのか。

答 一般職の職員期末・勤勉手当は国家公務員の水準に準拠しており、従来から特別職においてもそのようなしている。

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

問 給与水準を決定する上で人事院勧告を民間準拠の根拠としたとあるが、どのようなことか。

答 全国的に民間事業所の約53万人の個人別給与を実施調査して比較検討した結果、民間給与較差65.5円、0.16%を埋めるため水準を引き上げる。

12月6日

付託案件審査

本会議で付託された3件の議案審査を行った。

審査結果は3件のうち2件は全員賛成により可決すべきもの、うち1件（太子町自治基本条例の制定）が賛成少数で可決すべきでないものと決し、本会議に報告した。

太子町自治基本条例の制定

●主な質疑応答

問 自治基本条例をインターネットで見れば、これは非常に危険な条例だとなるが心配ないか。

答 心配しているようなことにならないように運用をしていく。

問 この自治基本条例は、太子町独自の

条例であるため大事である。だから当局は、この条例について上程する前に、自治会の意見だけでなく多くの階層の住民（青年層、女性等）の意見を聞く場があっても良かったと思うが当局の考え方は。

答 青年層や女性等の方も含めて意見を聞く場を考えることも特に重要であった。町として今後多くの住民の意見を聞く場や周知に努力したい。

太子町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

問 期日前投票所の投票立会人の日額が現行条例では、10,900円。改正後の条例では、10,400円と500円減額になった理由は。

答 投票所や期日前投票所の投票立会人は、都合により交代する場合があるので、時間単位の単価を設定している。投票所の投票立会人の時間単価900円に13時間をかけると11,700円、期日前投票所の投票立会人の時間単価900円に11.5時間をかけると10,400円になる。今回は、投票所の投票立会人と時間数の整合性を図った減額である。



総務常任委員会

◆福祉文教常任委員会◆

新給食センターの
設置に向けて

10月5日

課題調査

「小学校の環境整備について」各委員から提出があった龍田・太田小学校の視察報告書について、項目に分けて協議を行い、正副委員長が最終的に整理した報告書案を次回の委員会で示すことになった。

10月26日

行政報告

教育委員会より2件の行政報告があった。始めに「給食センター土壌調査による検査結果後の進捗報告について」の説明を受けた。

①この度(株)東芝が実施したのは自主検査であり、正式な検査は(株)東芝が兵庫県に届

け出をしてから協議が始まる。

②土壌汚染指定区域の指定解除の手続きに向けて土壌をのけていくが、その工事費用が用地売却費用より多額になってくることも想定され、どのようにするのか(株)東芝で協議を行う。

③当町のスケジュールもあり、出来れば10月中の回答を申し入れている。

●主な質疑応答

問 回答によつては、給食センターそのものが破算になることも有り得るのか。

答 土壌をのけるのに1億円以上かかるかもしれないため(株)東芝がどう判断するかである。

「3歳児保育の実施について」説明があった。来年度は試行であるが太子西中学校区は、石海幼稚園、太子東中学校区は龍田幼稚園で3歳児保育を始める。

●主な質疑応答

問 行政報告を受ける前に広報したいし11月号に掲載がいろいろ考えているのか。

答 実施するに当たっては内部で議論し、期限にギリギリの決定だったためご理解願いたい。

11月14日

委員長の辞任について

井川委員長から委員長辞任願が11月12日付けで提出され、許可することに決定した。また、新委員長に福井輝昭、副委員長に井村淳子が就任した。

課題調査

◆「給食センターの在り方について」教育委員会より(株)東芝からは、仮に100万円でも収入になれば土地は売却すると回答を得たとの説明を受けた。

●主な質疑応答

問 10月末で答えが出ると言っていたが、12月の終わりになるのか、1月になるのか。

答 前述の意思確認は10月末に出た。期待した回答にはなっていないが、土壌入替えに係る事業費を調査する期間が欲しいとのこと。

◆「小学校の環境整備について」で石海小学校の視察を行った。後日に別途視察報告書で報告する。



石海小学校行政視察

12月6日

付託案件審査

本会議で付託された3件の議案審査を行った。

審査結果は、すべての案件を全員賛成で可決すべきものと決し、本会議に報告した。

太子町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定

問 条例改正案が可決されれば、未婚の一人親も寡婦(夫)控除の対象になるが、周知につ

いては。

答 可決されれば広報等で案内させていただきます。

太子町子どもための教育・保育に関する利用者負担額等を定める条例の一部を改正する条例の制定

問 該当する未婚のひとり親の方の世帯数は。

答 現在、5世帯はありと見込んでいる。

課題調査

各委員が課題調査3件に係る終了報告書案を提出し、それを元に正副委員長が精査の上、次回の委員会で協議することを確認した。

◆経済建設常任委員会◆

活性化のため中小企業の振興条例の制定が必要だ

11月9日

課題調査

「空き家などの活用による良好な商業環境の構築」について丹波市へ町担当部課と行政視察を行った。

●主な質疑応答

問 中小企業・小規模企業振興基本条例の策定の経緯や必要性は。

答 丹波市の事業所の大多数は中小規模の零細企業で、市の地域経済にとって重要な役割を果たしており、十年先を見据えて発展させるためには中小規模の零細企業の振興が重要であると考え策定を行った。

問 基本条例の果たす役割・効果については。



丹波市で質疑応答

付託案件審査

12月7日

「字の区域の変更について」は全員賛成で可決すべきものと決し、本会議に報告した。

●主な質疑応答

問 多くの地権者がいるが、この事業に対する問題はないのか。

答 40%ほど元の土地を減歩して道路や公園等に充てて工事を実施した。仮換地の段階で元の自分の土地の形状は変わっているが、地番はそのままである。現在は仮の土地であり、他に販売することが出るため、使用収益の開始を平成31年1月4日から行い、これにより従前地の権利がもたらえて土地の売買ができるようになるのと答弁であった。

請願審査

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願書は紹介議員より説明を受けた。審査結果は全員反対で不採択とすべきものと決し、本会議に報告した。

●主な質疑応答

問 最低賃金が1,000円に上がった場合、上がった分の賃金をどう賄うのか。それを国にどのように支援を求めているのか。

答 最低賃金を1,000円に上げるといふのは国の方針である。それにより県も動き、党も動いている。迷惑だと言いながらでも働く人たちの収入が伸びれば、消費が伸びる。関連して財政も考えないといけないが、働く人たちの増収ができれば理屈

抜きで生活ができるとの答弁であった。

反対討論

長谷川副委員長

今回の対象は地域別最低賃金である。物価は地方によって違う。平均相場や最低賃金が急速に上昇していく環境下では、中小企業などの対応策の余地は限られ、最低賃金を引き上げ、中小企業を中心に負担が大きく、高収益の大企業は耐えられても、収益率の小さい中小企業や零細企業では難しい。よって、今までどおり国の最低賃金審議会において、賃金の実態調査結果など各種統計資料を十分に参考にしながら審議を行い決定するべきである。

◆議会運営委員会研修会・全議員研究会◆

円滑な議会運営に向け、研修会で研鑽を積む



平成30年度議員研究会・議会運営委員会研修会が11月7日（水）に市川町の文化センターで開催され、議員一同、出席した。廣瀬和彦講師（地方議会総合研究所所長）から議員の発言の観点から、事例を踏まえ講演していただいた。あらためて議員の発言について再考させられた貴重な機会であった。

議員の発言が問題となり、政治が混乱し、議会運営の秩序が保持できないようでは、言論の府たる議会の秩序を守るべき職責を全うしているとはいえない。不穏当・不意規則発言等によって町民の信託にふさわしい議員の姿を損なうことのないよう議員一同、精進していきたい。

太子町! あれこれピックアップ♪

連綿と続くボランティア精神

11月21日石海小学校PTAが日本PTA全国協議会より会長表彰を受けました。

これはPTA活動の資質向上及び活性化のため、全国のPTA活動で顕著な業績をあげたPTA、その他の団体及び個人の方の表彰をおこなうもので、記念すべき70周年記念式典では皇太子様、皇太子妃様ご臨席のもと開催されました。また、ときを同じくして兵庫県教育委員会からも表彰され、この功績は今まで石海小学校PT



A活動に関わってきたすべての人のご尽力と校長先生は喜んでおられました。

そんな石海小学校PTAは第2回目となる巨大迷路を作り上げました。きっかけは世間話の中で「親子で何か出来たらいいね」と話したのがはじまりだそうです。総数2400個の段ボールを午前中に組み上げるためには様々な努力がうかがえます。また、最後に全員で段ボールを壊すのがすごく楽しいそうです。壊した段ボールは資源として回収していただき次回の予算に充てるそうです。

迷路は4問のクイズが用意されクリアしながら進むと大人でも迷子になるそうです。途中コースの変更と問題の変更があり、まる一日楽しめるものになっています。

当日は、たくさんの方のPTA会員と子供達の協力も



巨大ダンボール迷路

あり無事終了することができました。次回の開催が楽しみです。

お詫びと訂正

議会だより 第188号 16ページ

「太子町!あれこれピックアップ」内の記載に誤りがありました。左記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

訂正箇所

誤り…オーストラリア人

ピアニスト

正…オーストラリア人
ピアニスト

3月定例会予定

- ・2月25日(月) 【第1日/提案説明】
- ・3月 4日(月) 【第2日/一般質問】
- ・3月 6日(水) 【第3日/議案質疑】
- ・3月25日(月) 【第4日/討論・採決】

議会傍聴に お越しください!



◆お知らせ

3月定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。

議場コンサートを開催します

■日時 2月25日(月)
9時30分
■場所 役場議会棟議場
■出演 コールひまわり

編集後記

今年には平成から新しい元号に、秋には消費税が変わる節目の年といえるのではないのでしょうか。そして来年は、昭和、平成と時代を経てめぐりくる東京オリンピックの年、何か新しい時代の幕開けを予感させます。本年も皆様方にとりまして輝かしい年であるようお祈り申し上げます。
(福井輝昭 記)

◆編集

広報広聴常任委員会
委員長 堀 卓史
副委員長 福井 輝昭
委員 橋本 恭子
藤澤 元之介
長谷川 正信

あなたの「声」を
お聴かせください

議会だよりを読んでのご感想など
お聴かせください。

お問い合わせは 太子町議会事務局 まで